

TIFFCOM 2023 Tokyo Gap-Financing Market (TGFM) 企画募集要項

応募締切: 2023年8月11日(金)

TIFFCOM 2023 (第 36 回東京国際映画祭(TIFF) 併設マルチコンテンツマーケット) は、2023 年 10 月 25 日から 27 日に開催される第 4 回 Tokyo Gap-Financing Market(TGFM)のプロジェクトの募集を開始します。

今年 20 周年を迎える TIFFCOM 2023 は、2019 年以來 4 年ぶりとなるリアル開催を、東京・ベイエリアの都立産業貿易センター浜松町館で実施します。TGFM にとっては初のリアル開催となります。

TGFM は、日本、アジアをはじめとする世界中のプロデューサーが 1 対 1 のミーティングを通じて企画の資金を確保できるよう支援する企画マーケットです。国際的に活躍する映画業界のエキスパート（セールスエージェント、配給会社、製作会社、金融業者、放送局、配信事業者、投資家など）を招待して開催します。

今年の TGFM では、**日本、アジアおよび世界の長編フィクション（実写、アニメーション）**に広く門戸を開き、この 3 日間のイベントのために**アジア要素を含む 15 企画(*)**を選抜します。

本年は TV シリーズ企画の募集は行わないことにご留意ください。

企画マーケットにおいては、プロデューサーと出資済みパートナーに対して高いレベルの守秘義務が要求されます。9月上旬に選抜15企画が決定した後、まずはTGFM が厳選した業界のエキスパートにラインナップとともにTGFMへの参加を呼びかけます。

その後遅くとも10月上旬までに、15企画の詳細を記したカタログ「Book of Projects (PDF)」がミーティング候補者に送られ、希望するプロジェクトとの1対1の会議（30分）をリクエストする資格が与えられます。

TGFMは参加者と会議スロットの空き状況に応じてこれらの会議を設定します。各参加者は、イベントの数日前に個別の会議スケジュールを受け取ります。

企画応募規定

応募資格

企画の条件

- **アジア要素を含む企画であること(*)**
- 70分を超えるフィクションの長編実写、または長編アニメーションで、劇場または配信での公開を目的としたものであること。TVシリーズ企画、ドキュメンタリー企画は含みません
- 予算やジャンルの制限はなく、またオリジナル脚本／原作の脚色でも構いません
- Gap-Financingでの調達目標額が最大で総予算の40%以下であること
- 総予算の60%以上を確保し、その資金調達が適切であることを証明できること
- 企画は開発段階にあることが望ましく、完成作品の応募は受け付けません

プロジェクトチーム

- 監督は、監督経験（短編映画、長編映画、テレビシリーズ含む）が必須です
- プロデューサーは、製作実績および国際共同製作への参加実績が必須です
- **応募企画が第1作または第2作目の監督については、調査資料として、履歴書を提出していただきます**

***「アジア要素」とは以下のようなことを指します**

- プロジェクトチーム：監督、プロデューサーなどスタッフやキャストにアジア人が含まれる
- 脚本：物語がアジアのどこかを舞台にしているか、登場人物にアジア人が含まれる
- 製作体制：製作会社がアジアの会社であるかポストプロ・プリプロがアジアのどこかで行われる

プロジェクトの応募締め切りは2023年8月4日です→2023年8月11日に延長しました

応募は次の2段階で行われます。

1. 次のリンクから Tokyo Gap-Financing Market エントリーフォームに記入してください

<https://forms.gle/G7iyyNgHKzi8yMT9A>

2. 以下の必要な項目すべてを含むドキュメントを単一のプロジェクトファイル（PDF）に結合し、tgfm@unijapan.org までお送りください。すべての文書は英語でご記載ください
 - ① 概要/コンセプト（8～10 ページ程度）
 - ② 監督の作品リストまたは実績
 - ③ プロデューサーの略歴、作品リストまたは実績
 - ④ ビジュアルコンセプト
 - ⑤ 予算概要（米ドル）
 - ⑥ 資金調達計画書（米ドル）、60%以上が確保されていることが証明できる資料を含むこと
 - ⑦ 以下の署名済みの契約書、合意書、またはディールメモ
 - プロデューサーと原作者
 - プロデューサーとディレクター
 - プロデューサーと共同プロデューサー（存在する場合）
 - プロデューサーとメインキャスト/エージェント
 - プロデューサーと資金計画に登場する金融パートナー
 - プロデューサーと国内ディストリビューター（存在する場合）
 - プロデューサーと国際セールスエージェント（存在する場合）

Tokyo Gap-Financing Market への参加条件

選考完了次第、TGFM は選抜企画の担当者に連絡し参加意思を確認します。その後、選抜企画の担当者はカタログ(Book of Project)掲載用の最新情報を入稿します。カタログは完成次第業界プロフェッショナルや投資家に配布されます。

選択された企画の代表プロデューサーおよび監督は、次のサービスと資格を与えられます。

- 航空券の手配（代表プロデューサーのみ）
- 宿泊手配（代表プロデューサーおよび監督）
- 広範なネットワーキングの機会と1対1の会議
- プロジェクトのプロモーション
- TIFFCOM のすべてのサービスにアクセスするためのマーケットバッジ（「出展者」パスと同等）

選抜されたすべてのプロジェクトチームは次のことを行う必要があります。

- TGFM事務局が設定する期間中に行われるすべての1対1ミーティングへの参加
- プロジェクト完成時に、クレジット “Presented at TIFFCOM 2023” と電子的に提供される公式ロゴを掲載すること
- 会期後に行うアンケートへの回答

また、Tokyo Gap-Financing Marketへの参加の招待を受け入れることにより、上記の条件を遵守し、実行することに同意したとみなされます。

問い合わせ：Tokyo Gap-Financing Market, TIFFCOM tgfm@unijapan.org